

令和元年12月16日

各部 各課（室）長
各地域振興局 各部長
各支庁 各部長
各支庁事務所 各課長

環境林務部 総括工事監査監
農政部 総括工事監査監
土木部 総括工事監査監

工事成績評価における「かごしまエコファンド」を活用した
カーボン・オフセットの取り扱いについて（通知）

このことについて、工事現場におけるカーボン・オフセットは地球温暖化防止の推進や森林整備等の支援になり地域貢献に資するものであることから、これまで、環境林務部で試行的に実施しておりましたが、今回、環境林務部、農政部、土木部の共通の評価項目とします。

工事成績の評価に当たっては、下記により取り扱うものとしますので、適正な運用に務めて下さい。

記

- 1 評価の対象とするカーボン・オフセット
工事成績評価に係る工事の実施において、化石燃料の使用により排出される二酸化炭素量の50%以上を「かごしまエコファンド」のクレジットを購入し、オフセット（埋め合わせ）したものとする。
- 2 確認方法
「鹿児島県工事成績評価要領の運用について」の別添に規定する事業者からの実施状況報告において、一般財団法人鹿児島県環境技術協会が発行する「オフセット証明」等で確認する。
- 3 成績評価の考査項目
成績評価を行う際の考査項目等については、次に挙げる項目において、評価対象とできるものとする。

・考査項目	6. 社会性等
・細別	I. 地域への貢献等
・評価対象項目	6. 環境保全活動
- 4 適用
令和2年1月1日以降の検査から適用する。
なお、農政部においては、令和2年1月1日以降に初回検査（中間検査を含む）を行う工事から適用する。

【お問い合わせ先】
土木部工事監査 担当 米丸
TEL 099-286-3523 FAX 099-286-5619
E-mail kensasid@pref.kagoshima.lg.jp

○鹿児島県工事成績評定要領の運用について

鹿児島県工事成績評定要領の運用については、平成14年7月31日に改正し、運用しているところであるが、鹿児島県工事成績評定要領の改正に伴い改めたので、その運用にあたっては、下記の点に留意してください。

記

- 1 鹿児島県工事成績評定要領については、平成22年4月1日以降に入札を執行する工事から適用することとする。
- 2 工事成績評定表の運用については、別添工事成績評定表の記入要領によることとする。
- 3 この通知は、平成22年4月1日以降の入札執行分から適用する。

(別添) 工事成績評定表の記入要領について

- 1 工事成績の評定については、別記様式第1「工事成績評定表」及び別記様式第2「細目別評定採点表」の細別ごとに行うものとする。
- 2 各評定項目ごとの評点は、「別紙ー1～4の考査項目別運用表」によるものとし、別紙ー5の「施工プロセスのチェックリスト」を考慮するものとする。また、工事における「工事特性」、「創意工夫」、「社会性等」に関しては、請負者は当該工事における実施状況を提出できるものとし、提出があった場合はこれも考慮するものとする。
- 3 評定は、検査時点の状態を対象とし、従前の手直し等を考慮しないこと。
なお、検査の結果、手直し等があった場合は、手直し前の状態を対象として評定すること。
- 4 評定点は、標準点65点に各評定項目の加減点を合計し評定点とする。
- 5 評定点合計は、各評定者の評点を調整し評定点合計とする。

「鹿児島県地球温暖化対策推進条例」

平成22年4月1日施行（一部は平成23年4月1日施行）

1

条例の特徴

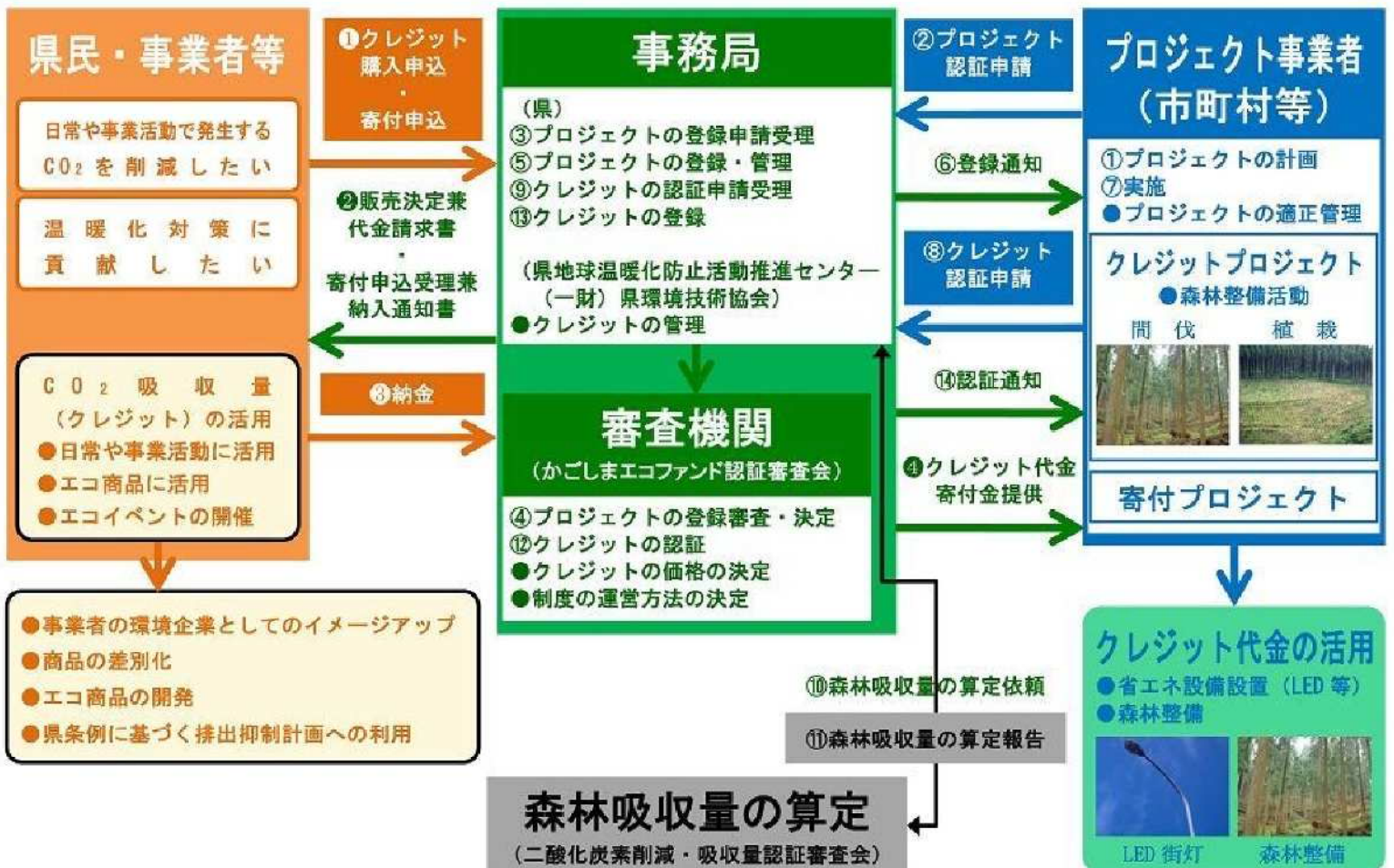
「カーボン・オフセット」の仕組みの普及促進

県は、温室効果ガスを削減する効果的な手法であるカーボン・オフセットの仕組みの普及に率先して取り組むこととし、県民や事業者の皆さんが、自ら排出した二酸化炭素を県内の森林整備等で埋め合わせる仕組みづくりに取り組んでいます。



二酸化炭素削減のための森林整備活動

※「カーボンオフセット」とは、県民や企業等が①自らの温室効果ガスの排出量を認識し②主体的にこれを削減する努力を行うとともに③削減が困難な部分の排出量を把握し④他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量等の購入、他の場所で排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動の実施等により③の排出量の全部又は一部を埋め合わせることをいいます。（環境省指針）



鹿児島県版カーボン・オフセット制度

かごしまエコファンド

「かごしまエコファンド」は、鹿児島県の「カーボン・オフセット」の仕組みです。誰でも自主的に参加できる地域密着型のCO₂排出削減の活動ですので、ぜひご参加ください。

【手続き等】工場・工事現場等からのCO₂排出削減（例）

工場・工事現場等での電気・燃料使用等に伴うCO₂排出量をオフセットします。

かごしまエコファンドのホームページ (<http://kagoshima-ecofund.jp/>) で必要資料をダウンロードし、以下の手順で申し込むことができます。

① CO₂排出量の算定

企業活動イベント開催に伴い消費する電気、ガス、ガソリン等の量にそれぞれの排出係数を乗じて算出します。算出は、「二酸化炭素排出量簡易計算（Excelファイル）」で簡単に計算できます。

※ 温室効果ガス排出量の算定については、電気・燃料の消費量やイベントの参加者数等のデータを提供いただくことで、販売窓口の鹿児島県環境技術協会がお手伝いします。

② クレジットの購入先、量の決定

10市町のプロジェクトの中から購入先を決めます。

また、①で算出した算出した排出量の全部または一部を購入するのかを決めます。

購入量は、1 t-CO₂以上、0.1 t-CO₂単位で購入可能です。

※ クレジット価格 3,000円 / t-CO₂（税別）

③ クレジットの購入申込み

申込書に①の計算書を添付し、一般財団法人鹿児島県環境技術協会へ提出します。

④ （一財）鹿児島県環境技術協会から郵送される「販売決定権代金請求書」の納付先に、代金を納入します。

⑤ 代金の納入が確認されると、（一財）鹿児島県環境技術協会から「オフセット証明書」が送付されます。

【工事成績での評価】

県では、工事成績評価に係る工事の実施において、工事で発生する二酸化炭素量の50%以上を「かごしまエコファンド」のクレジットを購入することで、加点することとしています。

（一財）鹿児島県環境技術協会が発行する⑤の「オフセット証明書」等を添付して、発注者へ工事打合簿により報告してください。

(証書第 ○ 号)

オフセット証明書 (写)

○○建設株式会社 様

平成29年度海岸防災林造成事業 (○○地内)

下記プロジェクトのクレジットを、カーボン・オフセットに活用し、
本県の温室効果ガスの削減等にご貢献されたことを証明します。

クレジット量 5t-CO₂

シリアル番号	K-003-4-015
プロジェクト名	屋久島町町有林における世界自然遺産の森を守るCO ₂ 吸収プロジェクト
プロジェクト事業者名	屋久島町
プロジェクト内容	森林整備(間伐)
クレジット認証日	2014年3月24日

平成29年○月○日

(かごしまエコファンドクレジット販売機関)

発行者 一般財団法人鹿児島県環境技術協会

理事長 坂元 隼雄



この紙は、国産竹 100%を原料に使用しています。

CO₂排出量算出シート

「エネルギー使用量集計シート」に月々の使用量のデータを入力すると自動計算されます！

【平成29年度算定用】

エネルギーの種類	使用量		単位発熱量		排出係数		換算係数	CO ₂ 排出量
	①	単位	②	単位	③	単位	④	t-CO ₂
電気	88	kWh	/	/	0.000579	t-CO ₂ /kWh	/	①×③ 0.05
LPガス	0.0	t	50.8	GJ/t	0.0161	tC/GJ	44/12	①×②×③×④ 0.00
都市ガス	0.0	千m ³	44.8	GJ/千m ³	0.0136	tC/GJ	44/12	①×②×③×④ 0.00
A重油	0.0	kL	39.1	GJ/kL	0.0189	tC/GJ	44/12	①×②×③×④ 0.00
灯油	0.0	kL	36.7	GJ/kL	0.0185	tC/GJ	44/12	①×②×③×④ 0.00
ガソリン	0.0	kL	34.6	GJ/kL	0.0183	tC/GJ	44/12	①×②×③×④ 0.02
軽油	1.7	kL	37.7	GJ/kL	0.0187	tC/GJ	44/12	①×②×③×④ 4.40
合計								4.48

あなたの年間CO₂排出量です！

備考
 本表の単位発熱量及び排出係数は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令によるものであり、「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」ウェブサイト(<http://ghg-santeikohyo.env.go.jp/>)に示された値です。電気排出係数は、平成28年度実績の算定排出係数(代替値)を使用しています。

単位	読み	意味
Wh	ワットアワー	電力量の単位
t	トン	重さの単位 (1,000kg=1t)
m ³	立方メートル	体積の単位
L	リットル	体積の単位 (1,000L=1m ³)
J	ジュール	エネルギー、熱量の単位
tC	トンシー	炭素に換算した重量
tCO ₂	トンシーオーツ	二酸化炭素に換算した重量

接頭語	読み	意味		
k	キロ	1,000	10 ³	千
M	メガ	1,000,000	10 ⁶	百万
G	ギガ	1,000,000,000	10 ⁹	10億